



# 統計スポット情報

## — 旅立ちの季節です —

3月、4月は進学や就職、転勤など、新しい生活への旅立ちのシーズンですね。希望を胸に、新天地へと旅立つ人も多いことでしょう。

ところで、毎年どれくらいの人が福井を離れ、また新たに福井にやってくるのでしょうか。今回は、福井県の人口の流出、流入について見てみましょう。



### 1 都道府県間を移動する人々

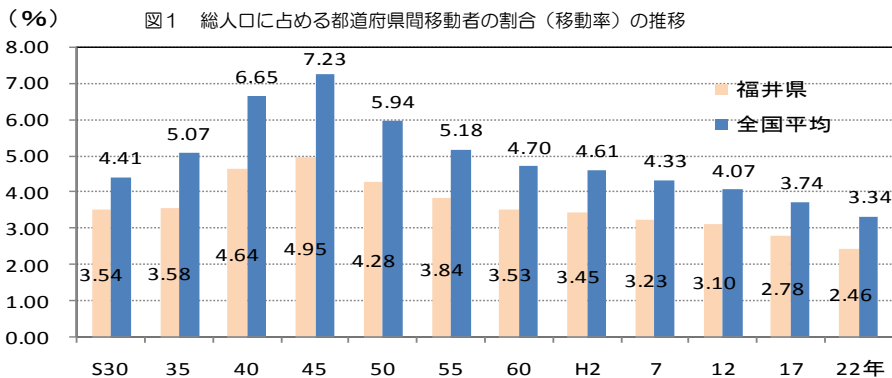


表1 都道府県間移動率ランキング（平成22年）

順位	都道府県	移動率 (%)
1	東京都	5.84
2	千葉県	4.73
3	神奈川県	4.70
...	...	...
44	福井県	2.46
45	富山県	2.41
46	新潟県	2.19
47	北海道	1.94

出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」  
総務省「推計人口」

総務省の「住民基本台帳人口移動報告書」によると、平成22年に都道府県間で住民票を移して移動した人の総人口に対する割合（都道府県間移動率）は福井県 2.46%ですが、全国平均は 3.34%で、福井県の移動率が全国平均より低いことがわかります。この傾向は、統計を取り始めた昭和29年から変わっていません。

次に、都道府県間移動率の高い順からランキングしてみると、平成22年で福井県は44位で、全国でも移動率の低い県であることがわかります。なぜ、福井県は人の出入りが少ないのでしょうか。

### 2 福井県の特徴的な指標と移動率の関係をしてみましょう

表2 持ち家率ランキング（平成22年）

順位	都道府県名	持ち家率 (%)
1	秋田県	78.3
2	富山県	
3	福井県	75.7

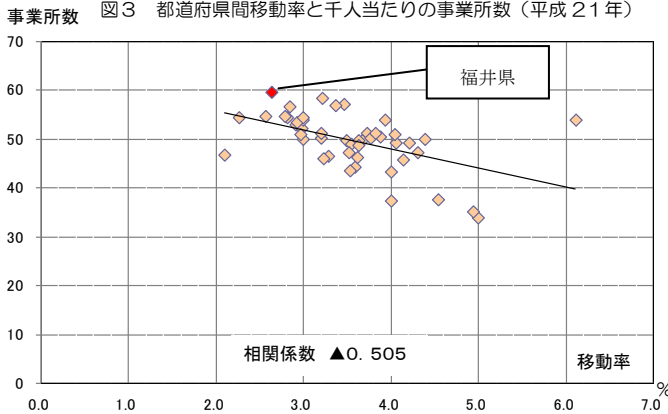
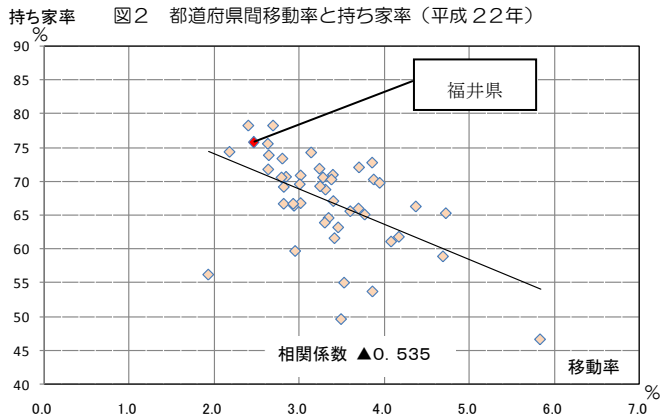
出典：総務省「国勢調査」



表3 人口千人当たり事業所数ランキング（平成21年）

順位	都道府県名	事業所数（総数）	人口千人当たりの事業所数
1	福井県	48,087	59.5
2	石川県	68,035	58.4
3	山梨県	49,611	57.2

出典：総務省「平成21年経済センサス—基礎調査」



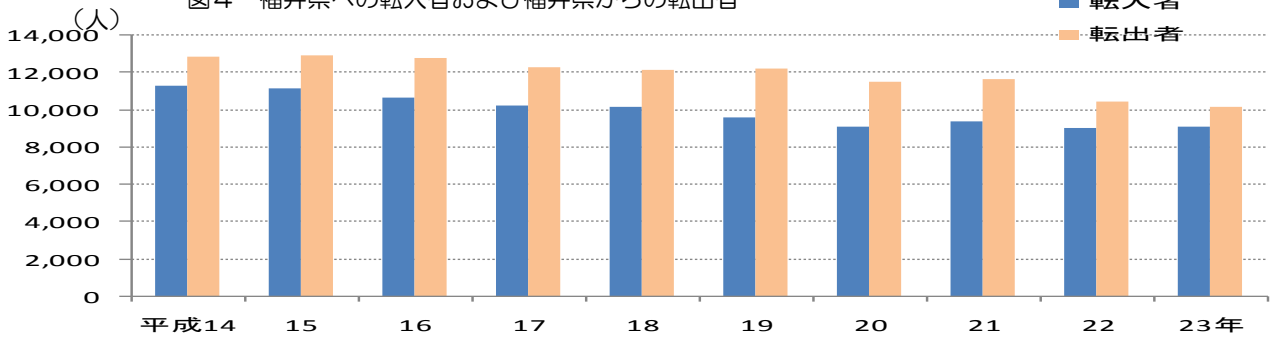
福井県の持ち家率は75.7%で、全国第3位となっています。この持ち家率と都道府県間移動率の相関関係を見ると、相関係数は▲0.535で、持ち家率が低くなるほど移動率が高くなるという負の相関が見取れます。

また、人口千人当たりの事業所数は、福井県は59.5で、全国第1位となっています。こちらも移動率の相関関係を見てみると、相関係数は▲0.505で、事業所数が少ないほど、移動率が高くなるということが分かります。

福井県の人々がマイホームを持ち安定した生活が送れるのは、地元にも多くの事業所があり、働く機会が多いからかもしれませんね。

### 3 どんな人が移動するのかな

図4 福井県への転入者および福井県からの転出者



県外との移動が比較的少ない福井県ですが、毎年どれくらいの人が福井県に転入し、または福井県から転出していくのでしょうか。

図4を見てみると、近年では約9,000人が毎年転入してきて、10,000～13,000人が県外へ転出しています。福井県では転出者が転入者を上回って推移していますが、その差は近年、縮まってきています。

図5 他都道府県からの転入者の年齢別割合 (%)

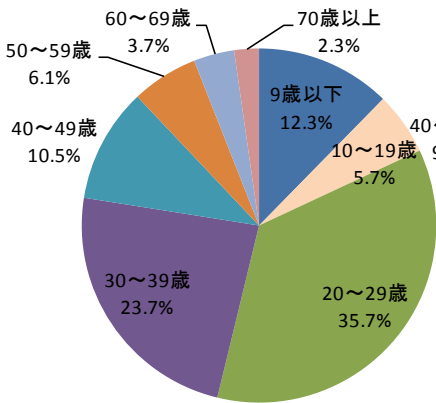
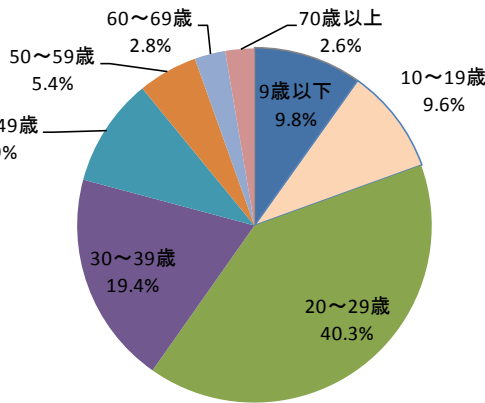


図6 他都道府県への転出者の年齢別割合 (%)

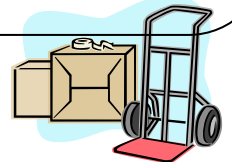


出典：総務省「住民基本台帳移動報告（平成23年）」

では、どんな年齢層の移動が多いのでしょうか。図5で年齢別の転入者、転出者を見ると、10～19歳の転出者の割合が転入者の割合より高くなっていて、高校卒業後の進学、就職の影響が考えられます。

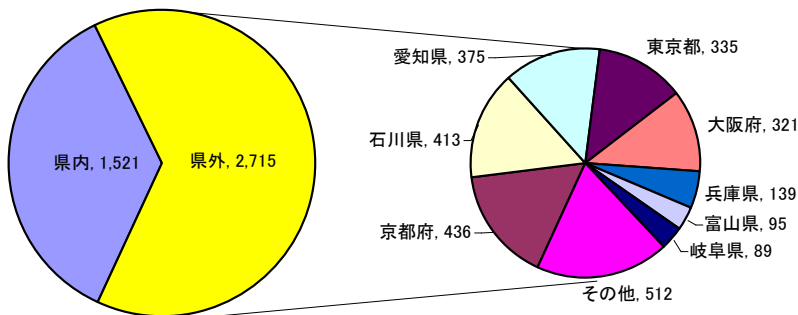
一方、20～39歳は転入、転出とも高い割合を占めています。理由は様々でしょうが、ひとつ考えられるのは、勤務先の異動または大卒者の就職ですね。

そこで次は、進学、転職について見てみましょう。



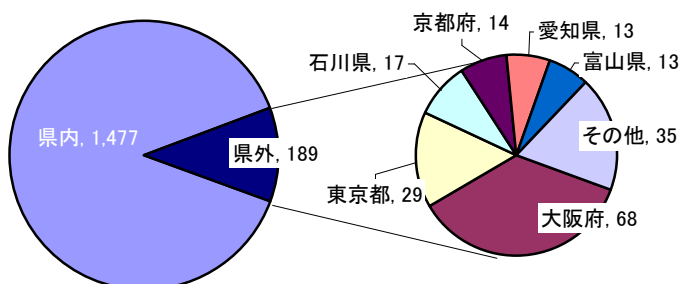
### 4 高校生の進学・就職先はどうなっているのかな

図7 高等学校卒業者の進学先 (人)



出典：福井県「平成23年3月学校卒業者の進路実態調査結果の概要」

図8 高等学校卒業者の就職先 (人)



出典：福井県「平成23年度学校基本調査」

高校を卒業して、大学・短大等に進学される方の64%は、県外に進学しています。

進学者の多い都府県は、京都府(436人)、石川県(413人)、愛知県(375人)、東京都(335人)、大阪府(321人)で約7割を占めています。

また図8は、高校卒業者の就職先で、88.7%が県内に就職しています。



## 5 福井県の会社は県外ではどこと結びつきが強いのかな

表4 福井県内に支店を持つ  
他都道府県に本店がある事業所数

順位	都道府県名	事業所数
1	東京都	1,158
2	大阪府	773
3	石川県	407
4	愛知県	225
5	富山県	200

出典：経済産業省「平成21年経済センサス基礎調査」

表5 福井県内に本店を持つ  
他都道府県の事業所数

順位	都道府県名	事業所数
1	石川県	264
2	東京都	217
3	大阪府	161
4	愛知県	112
5	富山県	87

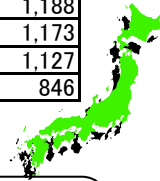
表6 県外転入者数  
県別ランキング

順位	都道府県名	人数
1	大阪府	1,084
2	石川県	1,041
3	愛知県	992
4	東京都	962
5	京都府	749

出典：福井県「福井県の推計人口」平成23年10月1日現在

表7 県外転出者数  
県別ランキング

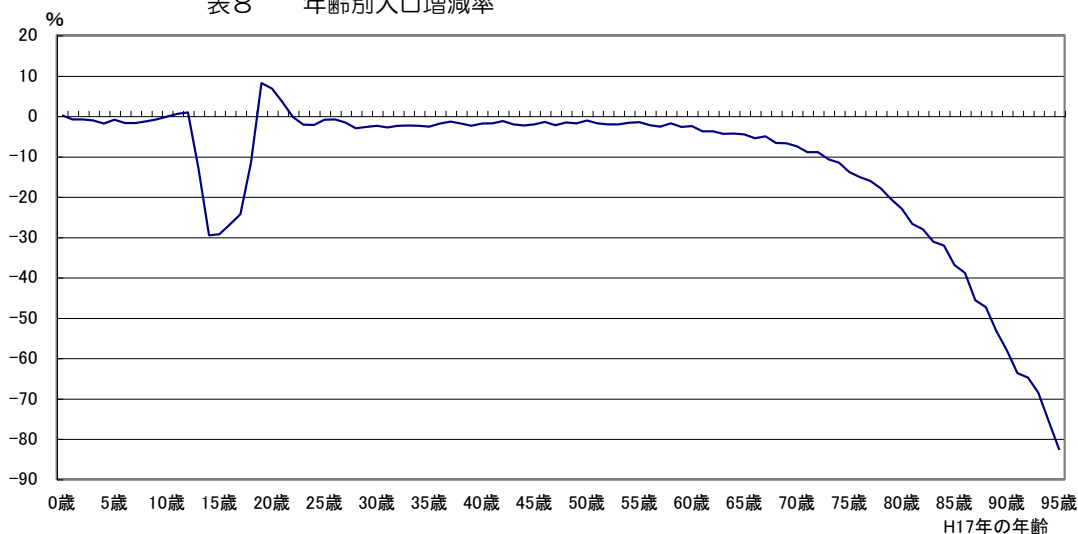
順位	都道府県名	人数
1	大阪府	1,280
2	東京都	1,188
3	石川県	1,173
4	愛知県	1,127
5	京都府	846



福井県内に支店がある事業所の本店が多く所在する都道府県は表4、福井県内に本店を持つ事業所が多く所在する都道府県は表5のとおりです。福井県への転入者（表6）、福井県からの転出者（表7）が多い都道府県とほぼ顔ぶれが同じですね。やはり転勤は人口増減の一つの大きな要因なのですね。

## 6 おわりに

表8 年齢別人口増減率



出典：平成17年、平成22年国勢調査

表7は、平成17年と平成22年の国勢調査の年齢別人口増減率です。17年当時の19～21歳の人については、若干ですが増加がみられます。

本県出身の県外大学生のUターン率は25.8%（平成22年3月卒、福井県調べ）となっており、4人に1人は福井県に帰ってきています。

3月、4月は門出の季節ですが、県外へ旅立って行った学生さんが一人でも多くふるさと福井に帰ってきてくれると嬉しいですね。

### 【ふるさと営業課からのお知らせ】

県では学生・社会人の皆様のUターン就職を支援するため、いろいろな事業を行っています。

下記のサイトに登録していただくと、学生の皆様には合同企業説明会などUターン就職イベント情報をメールマガジンでご案内します。社会人の皆様には毎月、Uターンの求人情報や相談会などの情報をお届けします。ぜひご登録ください。

Uターン就職を考えている学生さん ⇒ <http://www.hatarakunara-fukui.jp/>

Uターン就職を考えている社会人の方 ⇒ <http://www.fukui.-uturn.com/>

### ＜お知らせ＞

長年ご愛読いただきました「統計スポット情報」ですが、今回号をもって一旦終了することとなりました。新年度からは装いを新たに「ふくい統計レポート」としてリニューアルし、分析的な視点をさらに充実させて、3か月に一回程度の発行を予定しています。

## 平成 24 年度の主な統計調査

### 【周期調査】

#### 就業構造基本調査

平成 24 年 10 月 1 日現在で実施されます。

就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を明らかにし、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的としたものです。昭和 31 年から始まり、昭和 57 年以降は 5 年ごとに行われており、平成 24 年調査はその 16 回目になります。

調査対象世帯となりましたら、御協力をお願いします。

平成 24 年 4 月から、「政府統計の統一ロゴタイプ」が導入されます。

国の統計調査であること、秘密の保障に万全を期していることを表しています。



### 【経常調査】福井県と総務省統計局では4つの調査を定期的に行っています



#### 労働力調査

完全失業率など日本の雇用情勢を明らかにする調査



#### 家計調査

国民の暮らしを家計収支から明らかにする調査



#### 小売物価統計調査

商品の小売価格など日本の物価を明らかにする調査



#### 個人企業経済調査

日本の個人経営の事業所の実態を明らかにする調査



## 統計出前講座の実施について

県では、統計の重要性や活用などについて、県民の皆様に御理解をいただくため、『統計出前講座』を実施いたします。

福井県庁政策統計課の職員が直接出向き、30～60分ほどお話をさせていただくというものです。

講座のテーマは、統計に関するものであればどのようなものでも構いません。ご相談のうえ対応させていただきます。集会等のついでなどに是非ご利用ください。

### 【講座に関するお問い合わせ・お申込み先】

福井県総合政策部 政策統計課 担当：宮越

TEL 0776-20-0265 (ダイヤルイン)

FAX 0776-20-0630

